

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス湯沸器<瞬間式>  
をお求めいただき、ありがとうございました。  
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大  
切に保管してください。

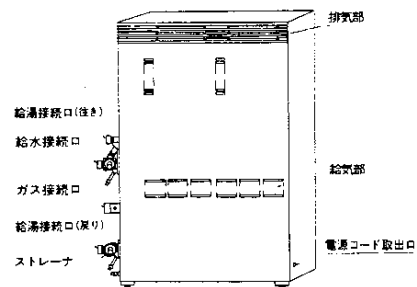
もくじ

- 各部の名称..... 2
- 特に注意していただきたいこと..... 4
- 器具の設置..... 7
- 使用手順..... 8
- 冬期の凍結による破損防止について..... 12
- 故障異常の具分け方と処置方法..... 15
- 日常の点検・手入れ..... 19
- 長期間使用しない場合..... 19
- アフターサービスのお申し込み..... 20
- 特長..... 21
- 寸法図と仕様一覧表..... 21
- 本製品と快適なくらしのために..... 26

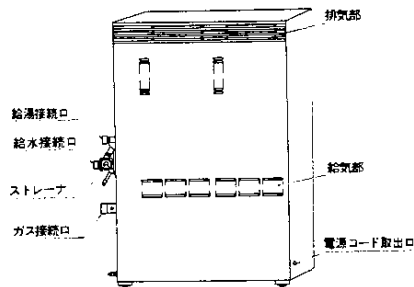
# 各部の名称

## 器具本体

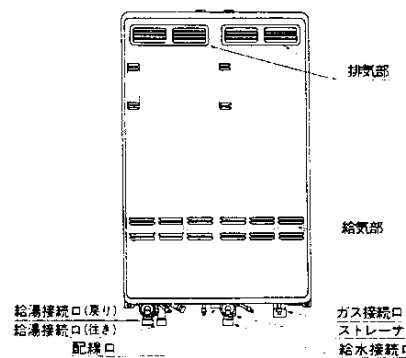
33-980型 据置保温循環タイプ



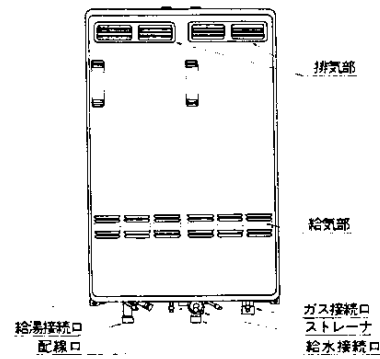
33-981型 据置標準タイプ



33-982型 壁掛保温循環タイプ

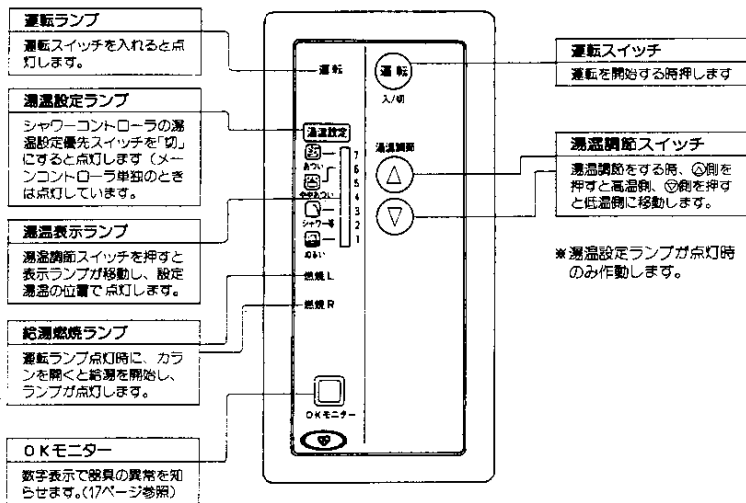


33-983型 壁掛標準タイプ

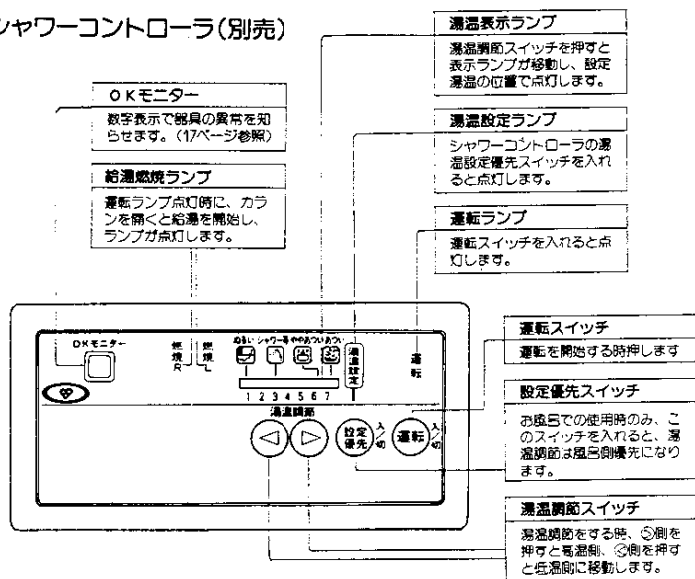


## 各部の名称②

### ●メインコントローラ



### ●シャワーコントローラ(別売)



## 特に注意していただきたいこと

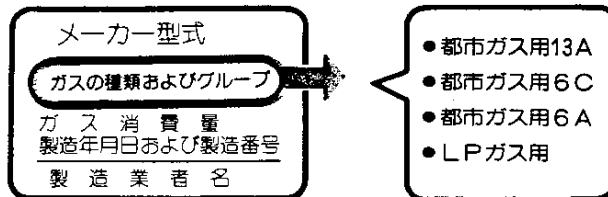
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

### 使用ガスについてのご注意

#### ●ガスの種類を確かめてください。

器具本体の側面(33-980,981)、前面(33-982,983)にはってある銘板(ラベル)に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

(銘板)



- ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

### 使用電源についてのご注意

#### ●電源の電圧と周波数を確かめてください。

この器具はAC100V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

### 用途についてのご注意

- 給湯及びシャワー以外の用途には使用しないでください。
- 器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

### 使用場所についてのご注意

- 壁その他の可燃物から十分離れている場所で使用してください。

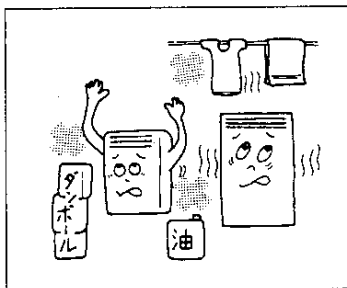
## 使用上のご注意

### ガス漏れ予防

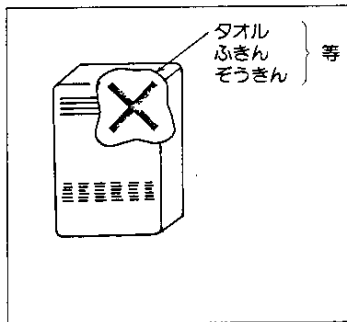
- お出かけや、長時間使用しない場合は、必ずガス元せんを閉じ、運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのにおいや、不快なおいがないか、ときどき確かめてください。

### 火災予防

- 器具の上やそばに燃えやすいもの(紙、洗たく物、揮発油など)を絶対においたり近づけたりしないでください。

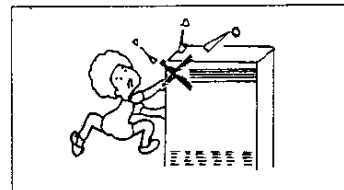


- 排気部や排気トップの上にタオル、ふきんなどをのせないでください。不完全燃焼や異常過熱の原因になります。
- 火をつけたまま就寝、外出は絶対しないでください。



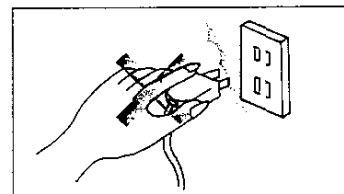
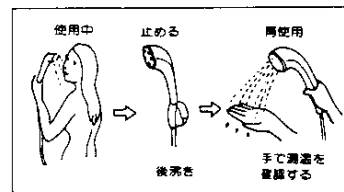
## やけどのご注意

- ご使用中および使用後しばらくは、器具本体の排気トップとその周辺は熱くなりますので、手を触れたりしないでください。特に小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。
- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、ご注意ください。



## ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、大阪ガス支社または大阪ガスサービスショップにご連絡ください。  
(絶対に使用しないでください)
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、換気扇その他電気器具に触れたり(スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど)しないでください。



## 凍結についてのご注意

- この器具には、冬期の凍結による破損予防のために「凍結予防ヒータ」が内蔵されています。凍結予防ヒータが作動する可能性のある期間中は、緊急の場合以外には、電源プラグを抜かないでください。
- 厳寒期には、器具内の水が凍結し、破損事故が起こることがありますので器具内の水が凍るおそれのあるときは凍結を予防する処置を必ず行ってください。(詳しくは、12~14ページの「冬期の凍結による破損防止について」の項にしたがって処置をしてください。)

## 凍結したとき

- ① 器具や配管が破損しますと高額な修理費がかかります。(有料)
- ② 凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- ③ 再使用の場合は、凍結がとけた後全ての給湯せんから水が出ることを確認し、器具及び配管から水漏れがないことを確認後、8ページ「使用手順」の項以下の操作を行ってください。

## 特に注意していただきたいこと④

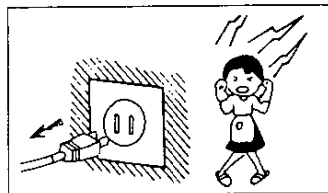
## 使用上のご注意

### 異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときはそのままお使いにならず、直ちにご使用を中止（器具せん、ガス元せん閉止）して十分な点検をお願いします。  
（故障異常の見分け方と処置方法については15ページをお読みください）

### 雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞えてきたときは、落雷時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。  
（電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカで切ってください）
- 雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



### 日常の点検・手入れ

- 日常の点検、手入れをしてください。（詳しくは19ページをごらんください）
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
- このとき、ご自分で修理なさらずに大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご連絡ください。

## 器具の設置

（詳しくは工事説明書をお読みください）

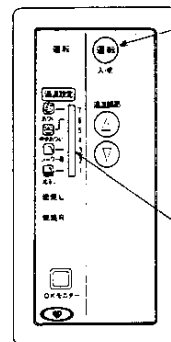
- 器具の設置は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼してください。
- ご使用前に工事説明書通り正しく設置されていることを確認してください。

## 使用手順

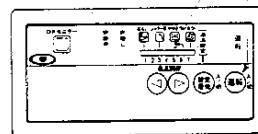
### ■点火前の準備と確認

- (1)給水元せんを開き次にすべての給湯せんをあけて、水が出てくることを確認してください。  
また、水抜きせんがしまっているか（水漏れていないか）を確認してください。
- (2)ガスの元せんをあけてください。
- (3)電源プラグがコンセントに確実に差し込まれているか確認してください。

### 給湯します



メインコントローラ



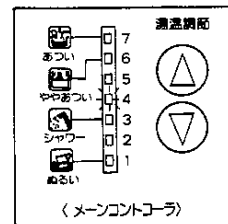
シャワーコントローラ(別売)

### 1 運転スイッチを「入」にします

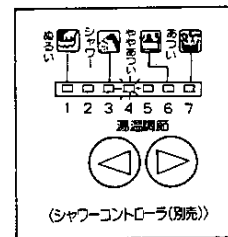
運転ランプ、湯温設定ランプ、OKモニターが点灯します。  
\*シャワーコントローラを取り付けられている場合は、メインコントローラがシャワーコントローラのどちらか一方の温度設定ランプが点灯します。



### 2 湯温表示ランプが設定した位置で点灯します



〈メインコントローラ〉



〈シャワーコントローラ(別売)〉

## 使用手順②

### 3 給湯せんを開ければお湯が出ます

※ 燃焼ランプ「R」「L」が点灯します。

※ 「R」は向って右側のバーナが燃焼します  
「L」は向って左側のバーナが燃焼します

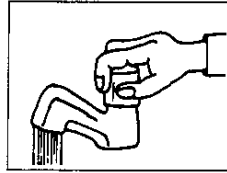
※ ご使用になる給湯能力によって、燃焼ランプ「R」「L」のどちらか一方しか点灯しない場合がありますが、何ら異常ではありません。

● 使用後給湯せんをしめれば、自動的にバーナーが消え、燃焼ランプが消灯します。

(ご注意)・使用後は必ず給湯せんを完全に閉めてお湯の出をとめてください。

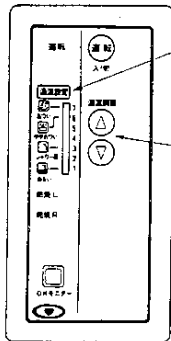
・給湯せんを開けたまま運転スイッチを「入」「切」することはさけてください。

・給湯せんを開けたまま運転スイッチを「切」にすると、約5秒間運転状態となることがありますが、すぐ停止しますので異常ではありません。



## 湯温調節をします。

〈メインコントローラで湯温調節する時〉



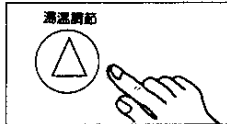
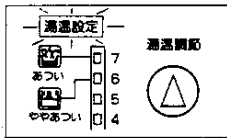
### 1 湯温設定ランプの点灯を確かめます

### 2 湯温調節スイッチを押します

湯温調節スイッチで湯温を設定します。⊕を押すと高温に、⊖を押すと低温になります。

### ● 湯温設定ランプが点灯しない場合

※ 別売のシャワーコントローラが取り付けられている場合  
シャワーコントローラの設定優先スイッチを押すと、メインコントローラの湯温設定ランプが点灯します。



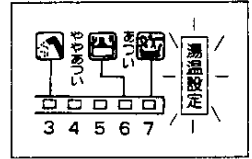
(シャワーコントローラ(別売))

## 使用手順③

〈シャワーコントローラ(別売)で湯温調節する時〉

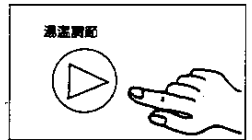
### 1 湯温設定ランプの点灯を確かめます

点灯していないときは、設定優先スイッチを押せば点灯します。



### 2 湯温調節スイッチを押します

湯温調節スイッチで湯温を設定します。⊕を押すと高温に、⊖を押すと低温になります。



### ■ 湯温設定

(出湯温度は目安です)

表示	番号	出湯温度(℃)
あつい	-7	78
ややあつい	-6	50
	5	46
	4	44
シャワー等	-3	42
	2	40
ぬるい	-1	38

出湯温度は夏場、水温の高い場合は設定温度より高くなり、冬場、水温の低い場合は設定温度より低くなる場合があります。

### ご注意ください!

シャワーを使用のときはシャワーコントローラで調節してください。

万一、浴室でシャワー等を使用中、メインコントローラ側(台所)で設定された高温のお湯が出た場合など、非常に危険です。

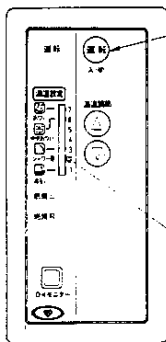
### 保温運転について

〈33-980型、33-982型をお使いの方へ〉

- この器具は、運転スイッチを「入」にしている間、適温の湯を給湯せんと器具との間で循環させていますので(保温運転)、次にお湯をお使いになるとき、給湯せんを開けるとすぐに適温のお湯が出てたいへん便利です。
- 11ページの要領にしたがってお使いください。

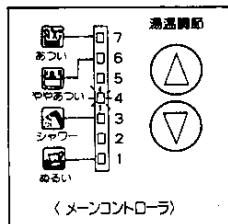
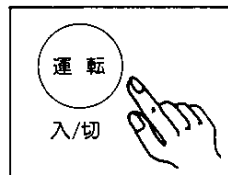
## 使用手順④

### 保温運転のしかた

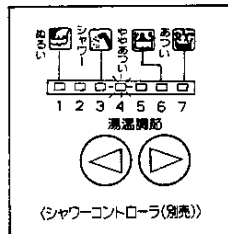


メインコントローラ

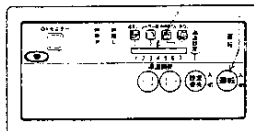
- 1 運転スイッチを「入」にします  
運転ランプ、湯温設定ランプ、OKモニターが点灯します。  
※シャワーコントローラを取り付けられている場合は、メインコントローラがシャワーコントローラのどちらか一方の湯温設定ランプが点灯します。
- 2 湯温表示ランプが設定した位置で点灯します
- 3 この状態で自動的に保温運転に入ります



〈メインコントローラ〉



〈シャワーコントローラ(別売)〉



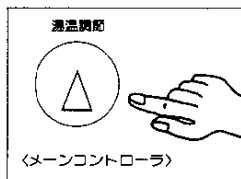
シャワーコントローラ(別売)

### 保温運転の湯温調節のしかた

#### ■湯温設定(保温温度の目安)

表示	番号	温度(℃)
あつい	-7	60
ややあつい	-6	50
	5	46
	4	44
シャワー等	-3	42
	2	40
ぬるい	-1	38

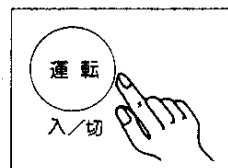
- 1 湯温調節スイッチを押します  
湯温調節スイッチで湯温を設定します。△を押すと高温に、▽を押すと低温になります。左の表を目安にお好みの湯温に調節してください。  
(ご注意)  
保温運転中の出湯温度は配管放熱等により低くなる場合があります。



〈メインコントローラ〉

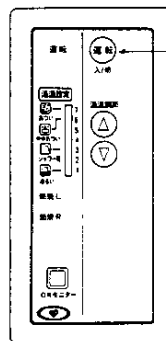
### 保温運転の止め方(夜間等、保温運転を停止する場合)

- 1 運転スイッチを「切」にします  
運転ランプが消えるのを確認してください。



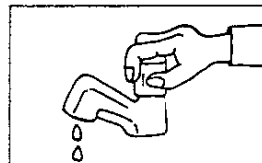
## 使用手順⑤

### 使用後について



メインコントローラ

- 1 給湯せんを閉じます  
使用後、給湯せんを閉めれば、自動的に火は消えます。給湯せんを完全に閉めて、お湯の出を止めてください。
- 2 運転スイッチを押し「切」にします  
すべてのランプが消灯します。

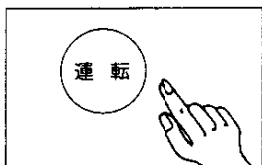


### 停電後の使用方法

使用を中止し、運転スイッチを「切」にしてください。通電後、各々の操作をします。

### 長時間使用しない場合

長時間使用しない場合は、運転スイッチを「切」にし、ガスの元せんを閉めてください。



## 冬期の凍結による破損防止について

冬期は給水・給湯配管の水が凍結し破損事故が起こることがあります。このような事故を防止するため、次のような処置をお取りください。

### 凍結予防ヒーターによる方法(33-980~983型共通)

- この器具は、外気温がさがってくると自動的に凍結予防ヒーターが器具内を保温して凍結を予防します。
  - この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。又外気温が極端に低い場合(-15℃以下)は、この装置では凍結防止ができなくなりますので通水による方法又は水抜きによる方法をしてください。
- ※配管部分の凍結まで防止できない場合がありますので、必ず保温材を巻きつけてください。

## 冬期の凍結による破損防止について②

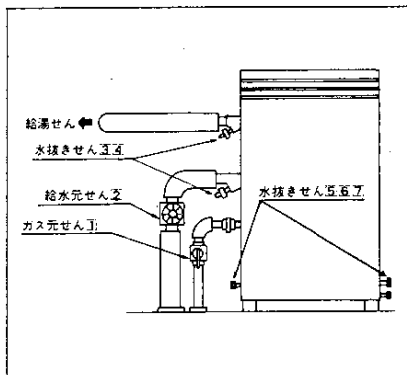
### 通水による方法(33-981型、33-983型)

- この場合は器具本体だけでなく、給水給湯配管、バルブの凍結も防止できます。
- 1. ガスの元せんをしめます。
- 2. 運転スイッチを「切」にします。
- 3. 給湯せんをあげ1分間に約200cc(牛乳ビン1本ぐらい) (特に寒い日は多目に)を流してください。  
\*流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。

### 器具内の水を抜く方法(33-981型、33-983型)

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

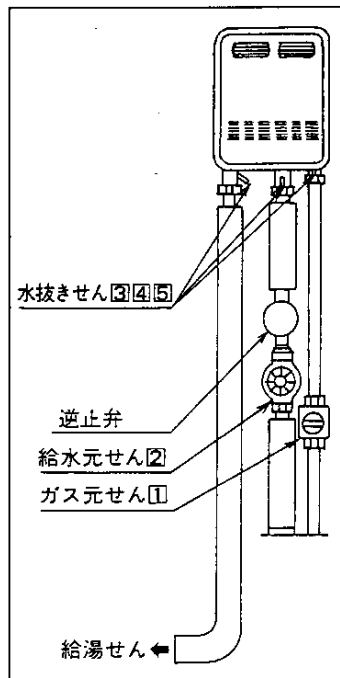
#### ■33-981型の場合



- ①運転スイッチの「入」「切」をゆっくりに2~3回くり返し最後に「切」にします。その後、電源プラグを抜きます。
- ②ガスの元せんをしめます。
- ③給水元せんをしめます。
- ④すべての給湯せんを全開にします。
- ⑤水抜きせんを左にまわしてはげしてください。
- 以上の操作で器具内の水は排水されますので、水抜きせんより水が出てくることを確認し、次にお使いになるまでそのまましておいてください。
- 再度使用されるときは、水抜きせんを閉め、給水元せんをあげ、すべての給湯せんから水が出るのを確認した後、ご使用ください。

## 冬期の凍結による破損防止について③

### ■33-983型の場合



- ①運転スイッチの「入」「切」をゆっくりに2~3回くり返し最後に「切」にします。その後、電源プラグを抜きます。
- ②ガスの元せんをしめます。
- ③給水元せんをしめます。
- ④すべての給湯せんを全開にします。
- ⑤水抜きせんを左にまわしてはげしてください。  
\*水がでますので適当な容器を用意してください。
- 以上の操作で器具内の水は排水されますので、水抜きせんより水が出てくることを確認し、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
- 再度使用されるときは、水抜きせんを閉め、給水元せんをあげ、すべての給湯せんから水が出るのを確認した後、水抜きせんをしめてご使用ください。

### 自動ポンプ運転による方法(33-980型、33-982型)

- この器具は、外気温がさがってくると、保温循環部分の凍結を防止するためポンプが回りますが、異常ではありません。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。

# 故障異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、直ちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

## 次のような場合は故障ではありません

### ①最低作動水量について

この器具は、器具内の通水量が最低作動水量（2.5ℓ/分）以下になったときは点火しませんので、故障とお間違いのないように、ご注意ください。

### ②同時給湯について

2箇所同時にお湯を使用するときに、給湯配管の方法、給湯せんの開きぐあいによって、それぞれの給湯せんのお湯の量が異なることがあります。特に湯沸器から遠い場所、高い位置の給湯せんでは、お湯の出ない場合もあります。また、シャワーをご使用中に、他の給湯せんを同時使用しますと湯温や湯量が変わりますので、ご注意ください。

### ③排気トップからの白い煙について

冬期(外気温が低いとき)には、排気ガス中の水分が水蒸気になるために排気トップから白い煙が出ることがあります。

これは、人のはく息が白くなるのと同じ現象ですので、何ら心配はありません。

### ④60分以上連続給湯した場合、自動的に運転を中止します。

# 故障・異常の見分け方と処置方法②

現象 原因	異常状態している							処置方法	参照ページ
	運転スイッチを入れても運転ランプが点灯しない	給湯せんをあけても点火せずOKモニター「6」のランプが点滅する	全くお湯（水）が出ない	お湯の量が少ない	お湯が沸きにくい	湯温調節が効かない	同時使用中に湯温調節が効かない		
電源プラグが抜けている	○							電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む	
停電している	○							通電再開まで使用を中止する	12
漏電している	○							器具本体の電源コンセントをいったん抜いて差しなおす	
ガスの元せんが開いていない (ボンベにガスがない)		○						ガスの元せんを全開にし運転スイッチをいったん「切」にし約3秒後再度「入」にする(ボンベ交換)	
ガス配管中に空気が残っている		○						運転スイッチをOKモニターの「6」の点滅が止まるまで約3秒ごとに押し	
安全装置の作動		○						18ページ参照	18
給水元せんが開いていない			○					給水元せんを全開にする	
ガス元せんの開き不足				○				ガス元せんを全開にする	
湯温調節が適切でない				○	○			湯温調節をやり直す	10
給水元せんの開き不足					○			給水元せんを全開にする	
泡沫水せんのつまり					○			掃除する	
給水部ストレーナのゴミつまり					○			掃除する	19
他の水せん使用による水圧変動						○		同時使用はさける	
燃焼管に異物が付着している							○	異物を掃除する(販売店などに依頼する)	※
排気トップのまわりに障害がある							○	障害物を取り除く	

なお、※印のもの、処置や原因のわからないときは、ただちにお買い求めの販売店、または大阪ガス支社へご連絡ください。



## 故障・異常の見分け方と処置方法③

### OKモニターについて

OKモニター：この表示は器具が正常に運転しているかを示すものです。通常は「0」を表示しておりますが、使用上もしくは器具の故障等で異常があった場合は「0」以外の表示(点灯又は点滅)をします。

表示ナンバー	点灯/点滅	内 容	対 処
0	点 灯	通常「0」が表示されます。(運転スイッチONで表示します)但し、配管等の異常で器具内のコントローラでわからないものがあります。	※
1	点 灯	入水温の検知装置の不具合	※
2	点 灯	出湯温の検知装置の不具合	※
3	点 灯	炎(燃焼)感知装置の不具合	運転スイッチをいったん「切」にし数秒まって再度「入」にして「0」になれば異常ではありません。
4	点 灯	ミキシング装置の不具合	
5	点 滅	連続して60分以上使用した場合に点滅します。	運転スイッチをいったん「切」にし数秒まって再度「入」にして「0」になれば異常ではありません。
6	点 滅	器具の不具合を感知して安全動作の状態になっています。	ガス元せん(ガスボンベ)が開いているか調べてください。又過熱防止装置の作動している場合があります。(18ページ参照)
7	点 滅		※

(ご注意)

※印又は不明な場合はお買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

## 故障・異常の見分け方と処置方法④

### 安全装置が作動したときの処置方法

#### ■バーナー安全装置

- 使用中に万一、バーナーの炎が消えても、安全装置が働いて自動的にガスが止まりOKモニター「0」が点滅します。
- 給湯せんを閉めてから運転スイッチをいったん「切」にし、しばらく待ってから再度「入」にしてください。

#### ■過熱防止装置(温度ヒューズ)

- 使用中器具内の温度が異常に上昇したときは、安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

#### ■残火安全装置(ハイリミットスイッチ)

- 万一、熱交換器内が空焚状態、または異常温度となった場合に作動し、自動的にガスが止まります。
- この装置が働くと器具の診断が必要です。ガス元せんを閉め、メインコントローラの運転スイッチを切ってからお近くの大阪ガスサービスショップもしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
- OKモニター「0」が点滅している時は、いったん運転スイッチを「切」にして、しばらくしてから「入」にしてください。
- 再びOKモニターが点滅する場合は運転スイッチを「切」にしてからガス元せんを閉め、お近くの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

#### ■漏電安全装置

- 使用中に器具に異常が生じ、漏電安全装置が働くと、運転ランプ及び燃焼ランプが消えます。このとき電源プラグをいったん抜き、再度「入」にしてください。またこの装置が頻繁に作動する場合は器具の点検が必要です。

#### ■処置方法

- 17ページの「OKモニターについて」の項をごらんになり、異常原因に応じた処置をしてください。

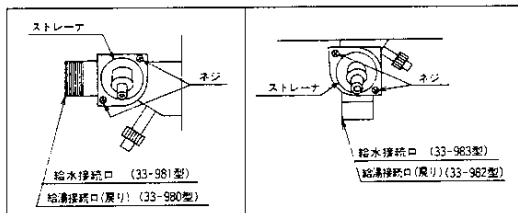
## 日常の点検・手入れ

### 点検・手入れの際のご注意

- ①器具を安全、快適に、ご使用いただくために日常の点検・手入れを必ず行なって下さい。
- ②点検・手入れの前には必ずガス元せんを閉じ、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
- ③フロントカバーなどは外さないでください。

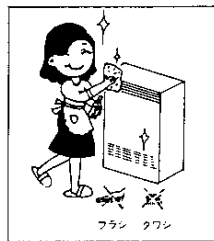
### 点 検

- 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気トップ(排気口)や給気口をふさいでいませんか？
- 給水部のストレーナがつかまって、お湯の出が悪くなっていませんか？  
ストレーナを外すしごみ等を掃除してください。(金具のネジを2本外してストレーナを取り出してください)



### お手入れ

- ①外装の掃除  
やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。  
(タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください。)



## 長期間使用しない場合

長期間に渡って使用しない場合は、器具の水抜きを行なってください。  
(器具の中の水を抜く方法については13~14ページをお読みください)

## アフターサービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

- 15ページ「故障異常の見分け方と処置方法」の項を見て、もう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- ① 品 名……ガス湯沸器<瞬間式>セントラルタイプ
- ② 品 番……器具の左側面下側(33-980、981)、正面左側(33-982、983)に貼付してあります。

(例)

**(4) 33-980 (U)**

大阪ガス株式会社 07

- ③ 現 象……できるだけ詳しく
- ④ 道 順……できるだけ詳しく

### 転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。  
ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご相談ください。  
この場合調整・改造に要する費用は保証期間内であっても有料となります。

### 保証について

- この器具には保証書がついています。  
このガス湯沸器<瞬間式>セントラルタイプは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。  
保証書を紛失されますと、無料修理期間内であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

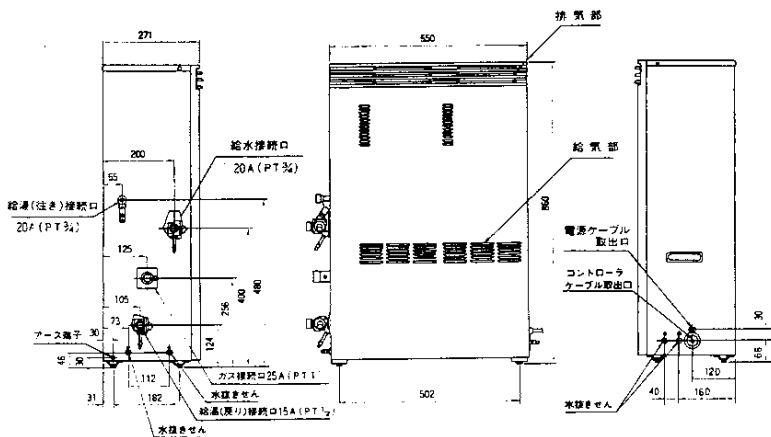
# 特 長

- 1 この湯沸器は大能力にもかかわらず大巾にコンパクトな省スペースタイプです。
- 2 この湯沸器は、1台で数ヶ所に給湯できるセントラルタイプですので、取付けた所だけでなくはなれた所でも、給湯せんを操作するだけでお湯が使えます。
- 3 使用目的によって2.5号から32号までの能力切替えが可能です。高感度な電子コントロールで、ガス量・水量をきめ細かく調節しますのでいつでも安心したお湯をご使用になれます。
- 4 高密度燃焼により燃焼効率を80%に維持し、しかもお湯の必要なときだけ点火するダイレフト点火方式でガスのムダを省きました。
- 5 万一、器具の故障が起きても、原因がひと目でわかるOKモニターが付いているので安心です。

# 寸法図と仕様一覧表

## ●器具本体(33-980型)据置保温循環タイプ

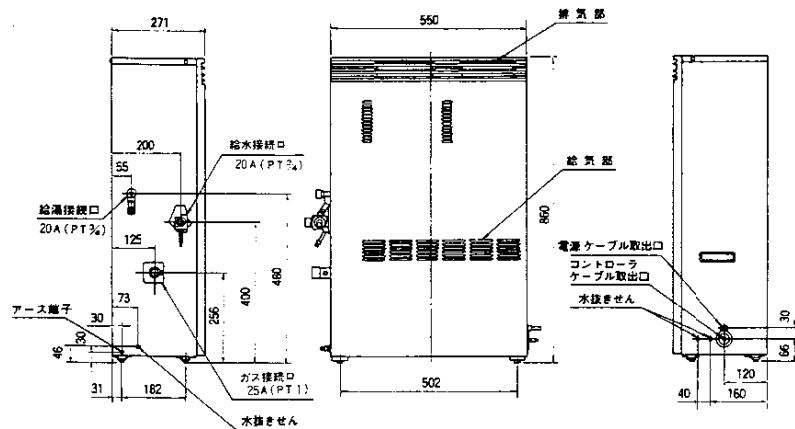
(単位:mm)



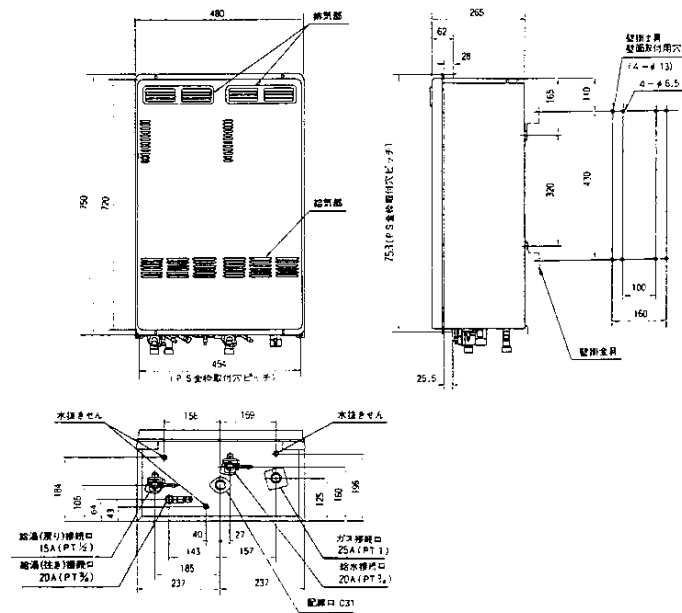
# 寸法図と仕様一覧表②

## ●器具本体(33-981型)据置標準タイプ

(単位:mm)



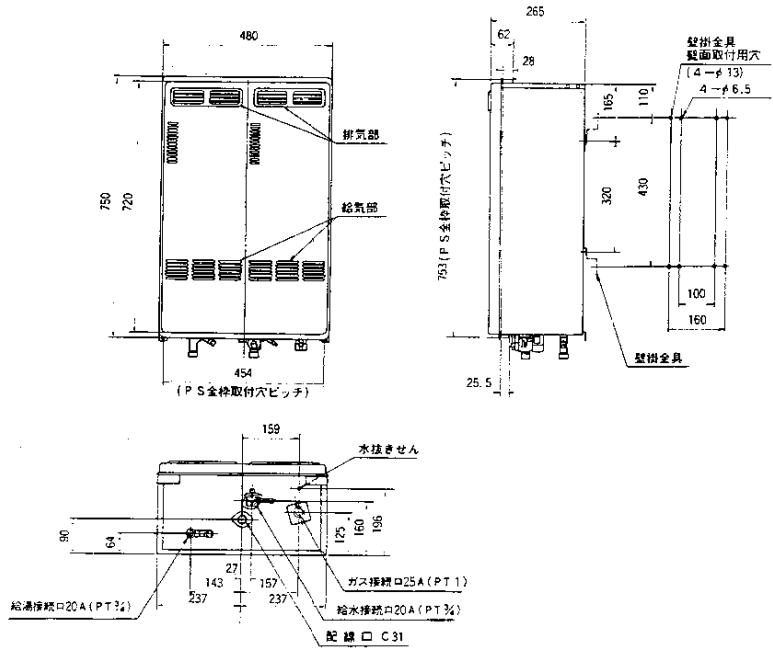
## ●器具本体(33-982型)壁掛保温循環タイプ



寸法図と仕様一覧表③

●器具本体(33-983型)壁掛標準タイプ

(単位:mm)

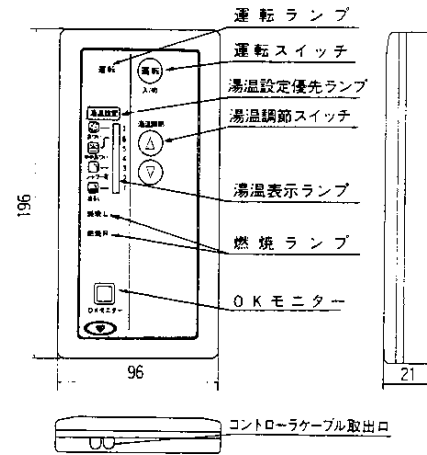


寸法図と使用一覧表④

●メインコントローラ

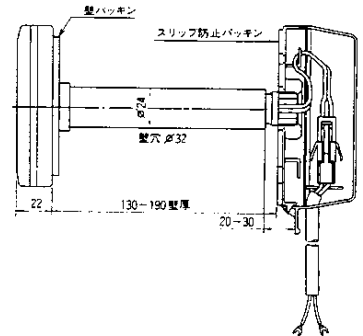
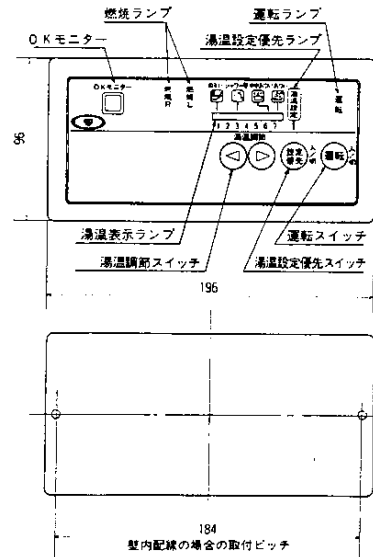
(コントローラ裏面)

(単位:mm)



●スイッチボックスを使用する場合は JIS C8337  
1個用スイッチボックスを使用のこと。

●シャワーコントローラ(別売)



仕様一覧表

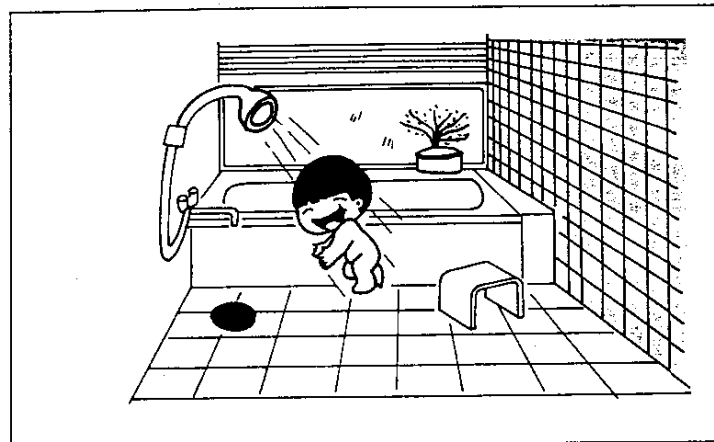
種別		33-980	33-981	33-982	33-983
項目	都市ガス6C	59990	59990	59990	59990
	都市ガス13A	59990	59990	59990	59990
	都市ガス6A	59990	59990	59990	59990
	L P ガス	4.99kg/h	4.99kg/h	4.99kg/h	4.99kg/h
外形寸法 (mm)		高さ860×幅550×奥行271		高さ750×幅480×奥行265	
重量 (kg)		58	51	55	48
接続	ガス	25A(PT1)			
	給水	20A(PT¾)			
	給湯	20A(PT¾)			
	給湯戻り	15A(PT½)	—	15A(PT½)	—
電気消費量 (W)		164			
凍結予防ヒーター (W)		280	280	240	240
保温循環 (W)		最大640	—	最大640	—
点火方式		連続スパークによるダイレクト点火			
最低作動水圧 (kg/cm²)		0.25	0.15	0.25	0.15
最低作動水量 (ℓ/分)		2.5			
安全装置		バーナー安全装置、過熱防止装置 残火安全装置、凍結予防ヒーター 凍結予防ポンプ運転(33-980、932のみ) 過圧逃し弁、空だき防止装置、漏電安全装置			
日水協認可登録番号		A-3282	A-3280	A-3281	A-3279

出湯能力 (能力最大)(ℓ/分)

ガス種別	上昇温度		
	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス	6C	(33)	20.6
	13A	(33)	20.6
	6A	(33)	20.6
L P ガス	(33)	20.6	

※( )内の出湯能力は計算値です。

本製品と快適なくらしのために



年中、快適に風呂給湯と、シャワー、上り湯が使用できます。又、洗面化粧台、流し台へも給湯できます。

おねがい

ガスくさいときは、お部屋の元せんを閉め、窓を全開してから  
(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスショップにご連絡  
ください。